

H18年度 創業支援コミュニティビジネスコース修了

南部 治夫 さん

政府の地域活性化統合本部は20日、地域の特徴ある取り組みを担う人材を育成する新規事業「人材力が引く張る地方の元気回復プラン」の対象に、富山など全国の28件を選定した。県内からは富山市の彫刻家、南部治夫さんが里山再生を目指して取り組む、竹を使った手工芸品作りが選ばれた。

地域活性化統合事務局地方連絡室の推薦を受けた事業から絞り込んだ。対象となった取り組みには、大

学教授や地方再生を成功させた先駆者ら「地域活性化伝道師」を派遣し、

地方の元気回復プラン

南部さん(富)の手工芸選定

現地指導や助言を行う。本年度の総事業費は2600万円。

南部さんは一昨年から、呉羽丘陵の竹を使った茶道具や生活雑器の製作に着手。伐採した竹の根を乾燥成形し、漆を塗って仕上げるもので、持続的な竹林整備や新たな特産品の創出を目指している。

10月から来年1月まで4回にわたって伝道師を招き、意見交換会を行う。活動を地域へ広めたいと考える南部さんは「ネットワークづくりの方法などを学び、事業化につなげた」と話している。

H21. 8. 21. 北日本新聞